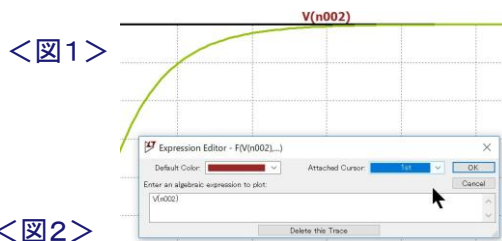


# Cursor Position トレース・データをカーソルで 計測した結果をグラフ上にDrawする 新機能

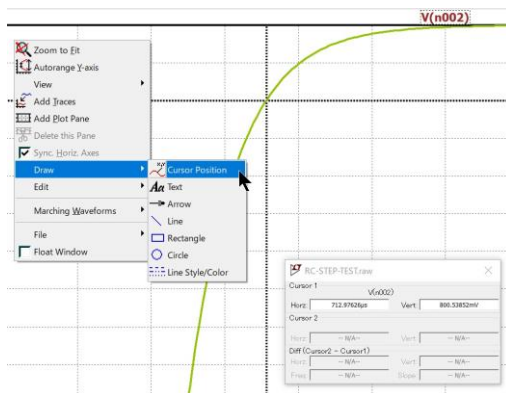
プローブしたトレースの詳細情報を数値で確認するとき、「Cursor」機能を使えるが、この数値を、グラフ上のDraw機能でグラフ画面に張り付けることができる

— SANKYOSHA — FAE : Michio Shibuya

1



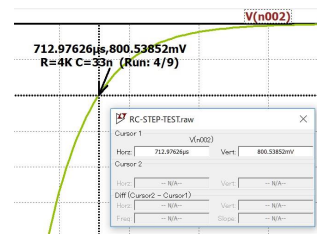
<図2>



表示しているトレースの対象になるラベル(信号名)をマウスの右クリックをすると、「Expression Editor」のダイアログボックスが開く(図1)。

そこで、「Attached Cursor」の選択窓で1st、2nd、などを選ぶとトレースに沿うように縦横のカーソル線が表示される。この縦カーソル線にマウス・カーソりを合わせると1、2、の数字表示が現れるので、左ボタンでドラッグしながら、測定したい場所に移動する。

そこで、グラフ・ペインの中でマウスの右ボタンクリックで表示されるメニューから Draw -> Cursor Position をクリックすると、図3のように、グラフ上に矢印とデータを書き込む。



2

そこで、グラフ・ペインの中でマウスの右ボタンクリックで表示されるメニューから Draw -> Cursor Positon をクリックすると、図3のように、グラフ上に矢印とデータを書き込む。これにより、Cursor の十字線を消しても、このDrawで表示したものは、グラフ上にの残る。このDraw されたものを消去するには、Cutコマンド(ホットキー[F5])で行う。

